



2026年4月20日

各位

会社名 日鉄鉱業株式会社
代表者名 代表取締役社長 森川 玲一
(コード番号 1515 東証プライム)
問合せ先 海外資源事業部長 三田 晋一郎
(TEL 03-3216-5252)

アメリカ合衆国アリゾナ州 Oracle Ridge 銅探鉱プロジェクトへの参入契約締結に関する お知らせ

日鉄鉱業株式会社（本社：東京都千代田区）は、アメリカ合衆国アリゾナ州における銅探鉱案件「Oracle Ridge（オラクル・リッジ）プロジェクト」について、Eagle Mountain Mining（本社：オーストラリア 西オーストラリア州ネドランズ市、以下 EM2 社）と 2026 年 4 月 20 日付で参入契約を締結しましたのでお知らせします。

関連して本日、「米国における特定子会社の異動に関するお知らせ」を公表しています。あわせて当社ホームページにも掲載しておりますので、ご覧ください (<https://www.nittetsukou.co.jp/>)。

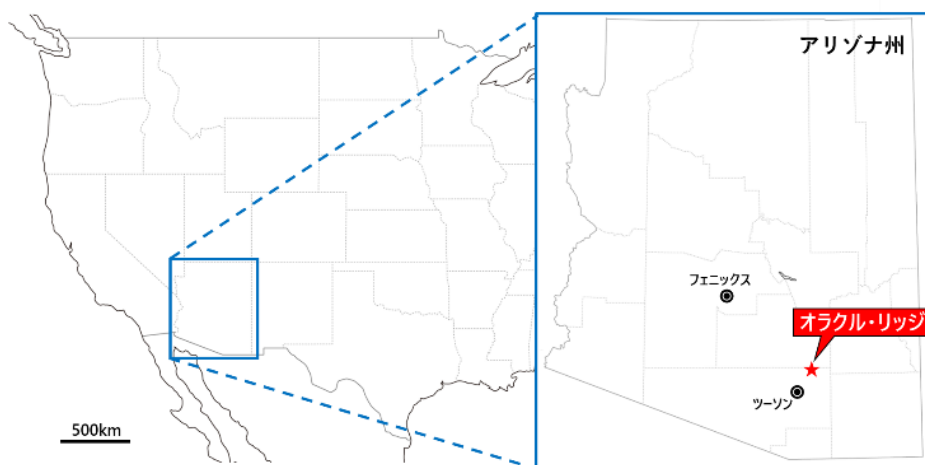
記

1. 案件概要

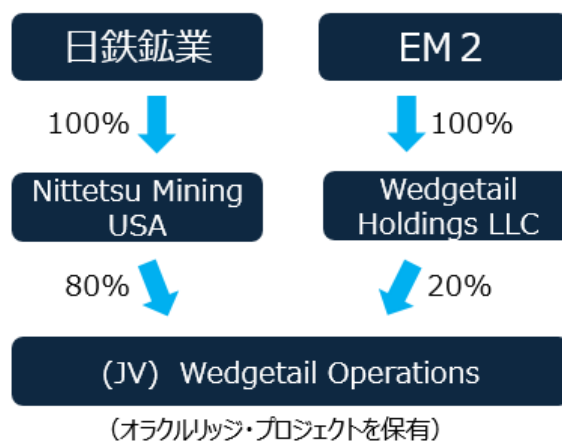
本プロジェクトは、アメリカ合衆国アリゾナ州第二の都市であるツーソンから北東へ約 40km に位置します（下図 1 参照）。本契約により 4 年間で総額 20 百万ドルをプロジェクトに支出し、環境許認可の取得、試錐探鉱、実現可能性評価を行います。

なお、契約締結時の初期支出額の支払により、合併会社の出資比率は当社が 80%、EM2 社が 20%となります（下図 2 参照）。また、当社は本プロジェクトのオフテイク権（生産物引取権）を 100%保有します。

【図1 プロジェクトの所在地】

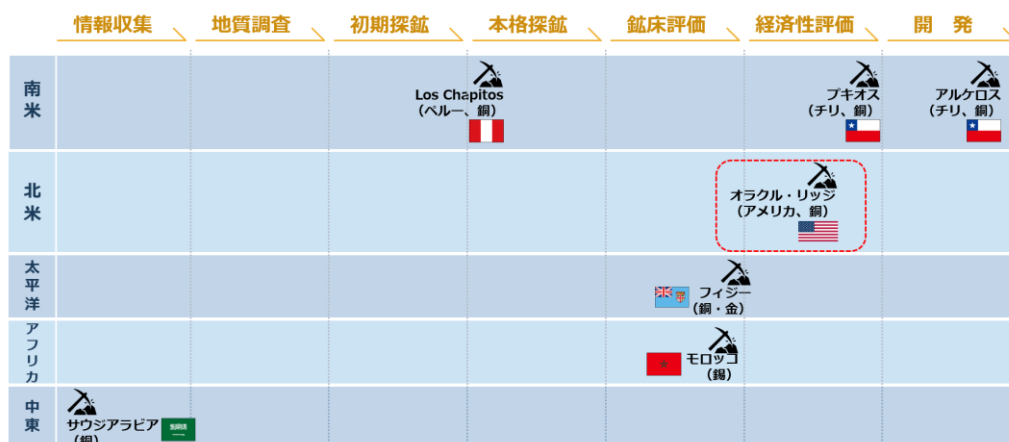


【図2 参入スキーム概要】



当社は、本プロジェクトが当社の資金調達力や開発力に適した規模感であり、また 20 年以上にわたるアタカマ鉱山での銅精鉱生産や、2026 年操業開始予定のアルケロス鉱山の開発など、チリ共和国における当社の実績と経験が活かせる場と考えています。今回、アメリカに拠点を構えることは、チリ集中のリスクの分散を図るという観点からも、当社の金属資源事業の成長に資すると考えています。海外での資源開発の状況は、下図 3 をご参照ください。

【図3 海外における資源開発の状況】



EM2 社の Executive Director である Fabio Vergara 氏は、「Oracle Ridge プロジェクトは、過去に操業実績がある地下鉱山として既存インフラを備えており、また高品位の銅資源を期待できるという魅力も有します。これまでの探査によってポテンシャルが確認されており、将来の開発に向けた余地も見込まれると考えています。今回、鉱山の探鉱・開発・操業の面で豊富な知見と経験を有する日鉄鉱業と協働できることは、当社にとって大きな前進です。」とコメントしています。

また、当社 海外資源事業部長の三田晋一郎は、「私たちは長年、日本およびチリで鉱山事業を展開しており、今回の Oracle Ridge プロジェクトは、北米で初めて銅鉱山へ参入する機会となります。本プロジェクトは、当社のチリでの銅鉱山事業と多くの共通点を有しており、当社の知見と経験を活かして、この資産を生産段階へと導くことを目指します。」とコメントしています。

2. Eagle Mountain Mining について

EM2 社は、アメリカ合衆国アリゾナ州に位置する Oracle Ridge プロジェクトおよび Silver Mountain プロジェクトの戦略的探査および開発に特化した銅・金の探査会社です。アリゾナ州はアメリカの鉱業の中心地であり、Bagdad 鉱山や Miami 鉱山といった世界最大級の銅鉱床、さらに世界最大の未開発銅鉱床の 1 つである Resolution 鉱床を有する地域として知られています。詳細は、同社のウェブサイトをご参照ください。
(<https://eaglemountain.com.au/>)

3. 業績に与える影響

本件による当社業績に与える影響は当面の間、軽微とみており、今後公表すべき事項が生じた場合は速やかに開示します。

以上